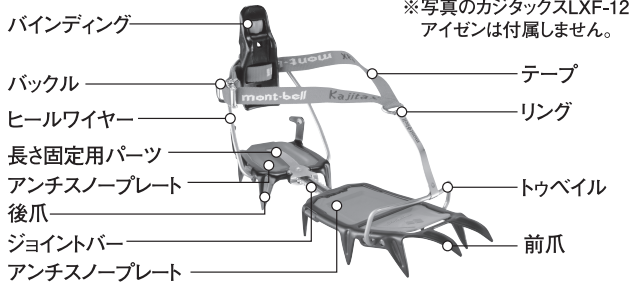


# mont·bell Kajitax アンチスノープレート LXF-12用

## KAJITAX ANTI SNOW PLATE LXF-12

この度は「アンチスノープレート LXF-12用」をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。  
 本商品は雪が団子状に付着しにくくなるカジタックスアイゼンLXF-12専用の交換用アンチスノープレートです。  
 アンチスノープレートは消耗品です。傷ついたら早めに交換してください。  
 ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、部品等の確認をしてください。なお、ご不明な点等ございましたら、  
 販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

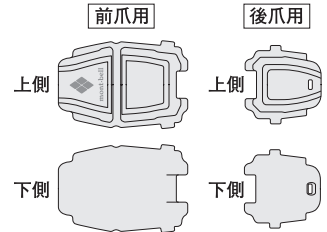
### ■各部の名称と装着例(右足)



※写真のカジタックスLXF-12  
アイゼンは付属しません。

### ■仕様

- #1141135  
アンチスノープレート LXF-12用
- ※左右一足分セット
- 対応カジタックスアイゼン  
LXF-12 アイゼン  
#1141144、#1141133  
LXF-12 アイゼン ナロウ  
#1141146
- 対応アイゼンサイズ：S, M, L  
(各サイズ共通)

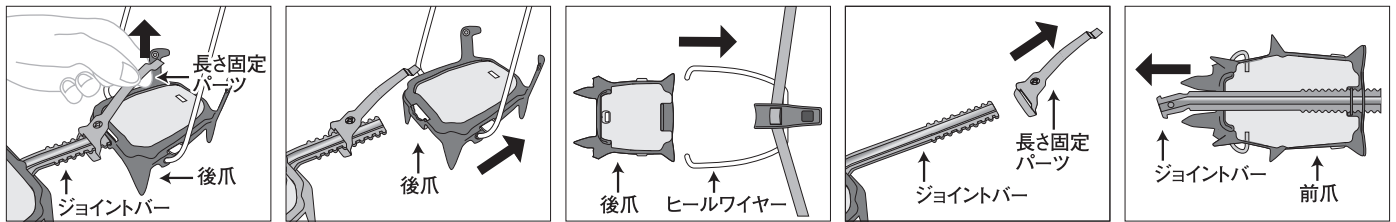


※上記以外のカジタックスのアイゼンには装着できません。  
 上記以外のカジタックスアイゼンをお持ちの方は下記カスタマー・サービスまでお問い合わせください。

### ■取り付け方法

※図はLXF-12アイゼンで説明しています。  
 ※アンチスノープレートに左右はありません。アンチスノープレートは消耗品です。傷ついたら早めに交換してください。

#### 1 ジョイントバー・ヒールワイヤーを取り外す ※取り付ける際は逆の手順で取り付けてください。

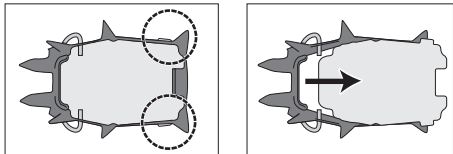


- ①後爪のアンチスノープレートに付いている長さ固定パーツを外します。その際、少し曲げるようにすると外しやすくなります。
- ②後爪を後方に動かしてジョイントバーを外します。
- ③後爪からヒールワイヤーを外します。
- ④ジョイントバーから長さ固定パーツを外します。
- ⑤前爪からジョイントバーを前方に引き抜きます。

#### 2 古いアンチスノープレートを外す

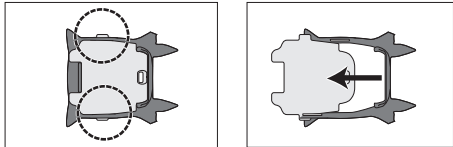
前爪側 ※イラストは下側から見た図です。

- ①前爪下側の左右の2カ所の穴(○印)からアンチスノープレートをたわませる様にして、プレートの凸部を外します。
- ②アンチスノープレートを矢印の方向に外します。



後爪側 ※イラストは下側から見た図です。

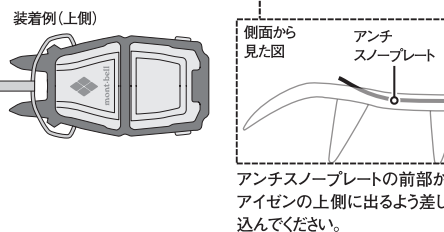
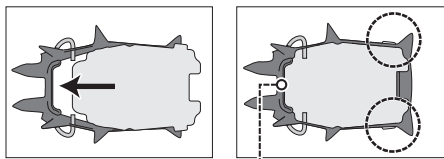
- ①後爪下側の左右の2カ所の穴(○印)からアンチスノープレートをたわませる様にして、プレートの凸部を外します。
- ②アンチスノープレートを矢印の方向に外します。



#### 3 新しいアンチスノープレートを取り付ける

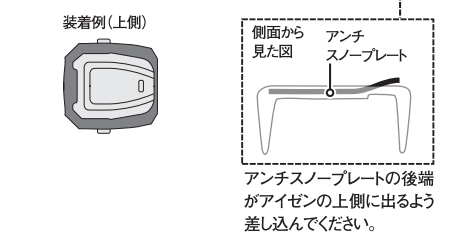
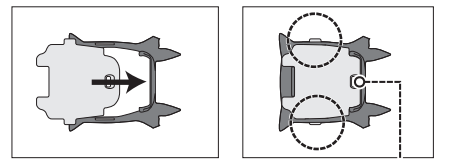
前爪側 ※イラストは下側から見た図です。

- ①アンチスノープレートを前爪下側に矢印の方向に入れます。※モンベルロゴが入っている面を上側にしてください。
- ②2カ所の左右の穴(○印)にアンチスノープレートをたわませる様にして、プレートの凸部を差し込みます。



後爪側 ※イラストは下側から見た図です。

- ①アンチスノープレートを後爪下側に矢印の方向に入れます。※凹凸がある面を上側にしてください。
- ②2カ所の左右の穴(○印)にアンチスノープレートをたわませる様にして、プレートの凸部を差し込みます。



### ■アフターケア 間違ったメンテナンスや保管方法は商品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考してください。

#### お手入れ方法・保管方法

- ご使用後は水洗いをし泥などを落とし、乾燥させてください。
- キズや破損等がないかを確認してください。
- 保管場所は直射日光の当たらない風通しの良い場所を選んでください。

### ■アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。  
 製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。  
 なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。  
 ○本製品の誤った使用方法によるもの ○間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化  
 ○乱暴な取り扱いによるもの ○その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの  
 破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理をさせていただきます。